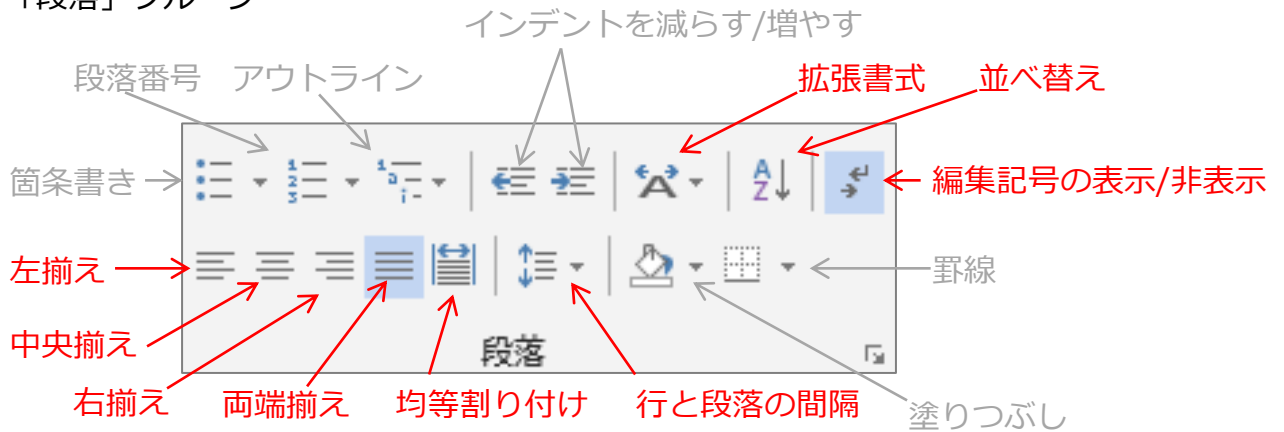
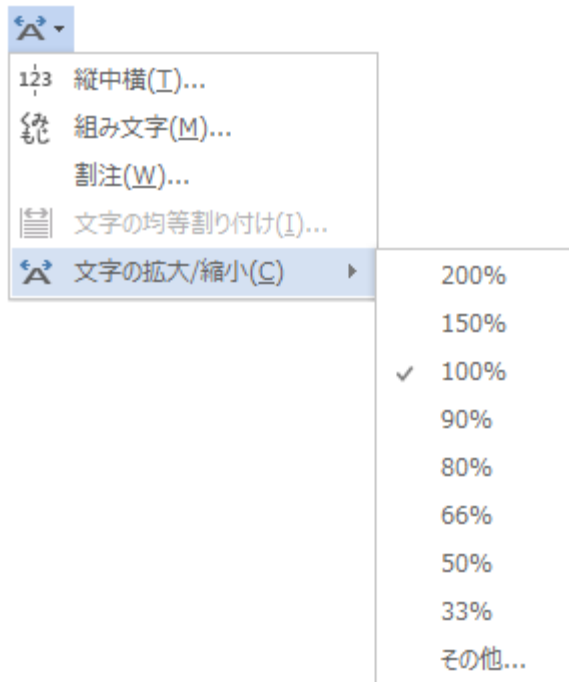


【ホームタブの段落について】

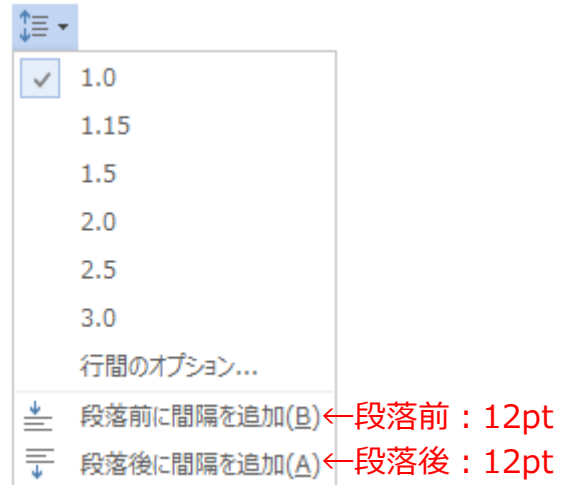
「段落」グループ





<拡張書式>

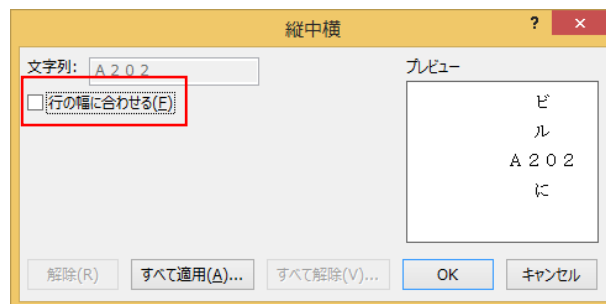
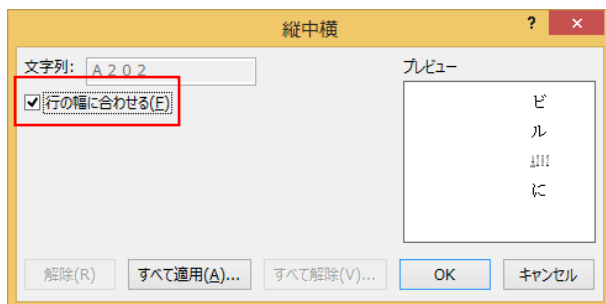


<行と段落の間隔>



※  塗りつぶし、 罫線については、「挿入」タブの「表」で詳細を行います。

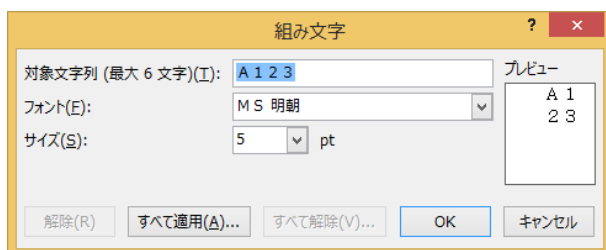
<縦中横>



選択した文字が行の幅に合わせ縦長になり、選択した文字のサイズのまま文字方向が文字方向が回転する

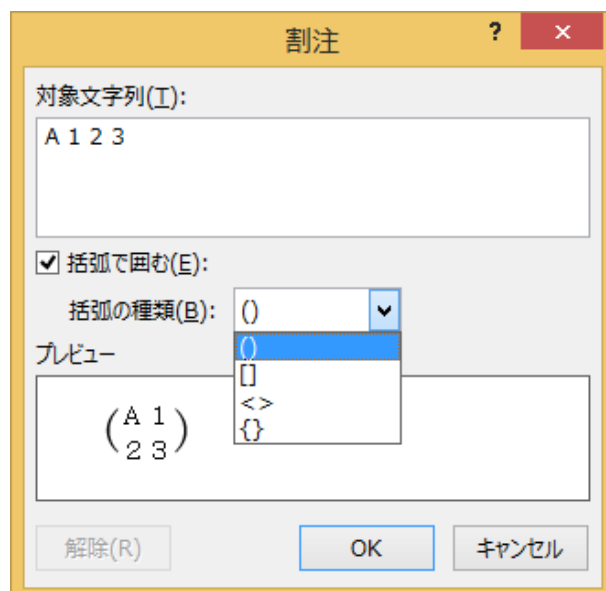
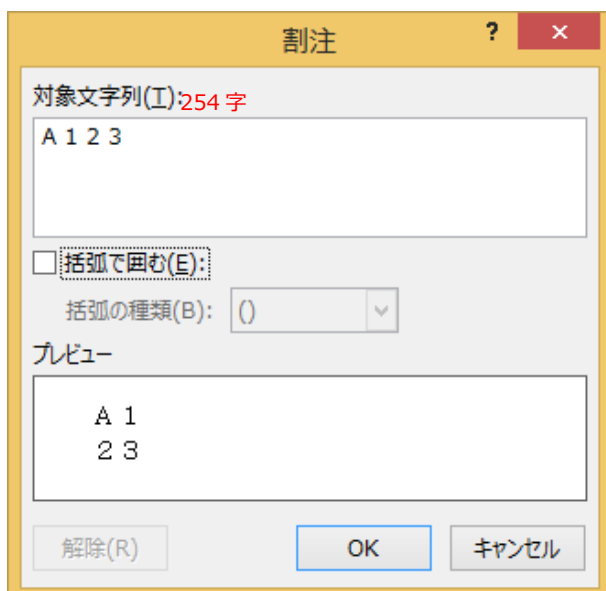
※「すべて適用」を使うことで、同じ文字列を同じ縦中横に設定することが出来ます。

<組み文字>



※「すべて適用」を使うことで、同じ文字列を同じ組み文字に設定することが出来ます。

<割注>



<並べ替え>

選択したものが、「文字列」なのか「表」なのかで、ダイアログボックスが変わります。

文字の場合

並べ替え

最優先されるキー(S)
 種類(Y): 昇順(A) 降順(D)

2番目に優先されるキー(I)
 種類(P): 昇順(C) 降順(N)

3番目に優先されるキー(B)
 種類(E): 昇順(I) 降順(G)

タイトル行
 あり(B) なし(W)

オプション(O)... OK キャンセル

段落
 段落
 見出し
 フィールド 1

JISコード
 JISコード
 数値
 日付
 五十音順

表の場合

並べ替え

最優先されるキー(S)
 種類(Y): 昇順(A) 降順(D)

並べ替えの単位:

2番目に優先されるキー(I)
 種類(P): 昇順(C) 降順(N)

並べ替えの単位:

3番目に優先されるキー(B)
 種類(E): 昇順(I) 降順(G)

並べ替えの単位:

タイトル行
 あり(B) なし(W)

オプション(O)... OK キャンセル

数値
 JISコード
 数値
 日付
 五十音順

オプションボタン

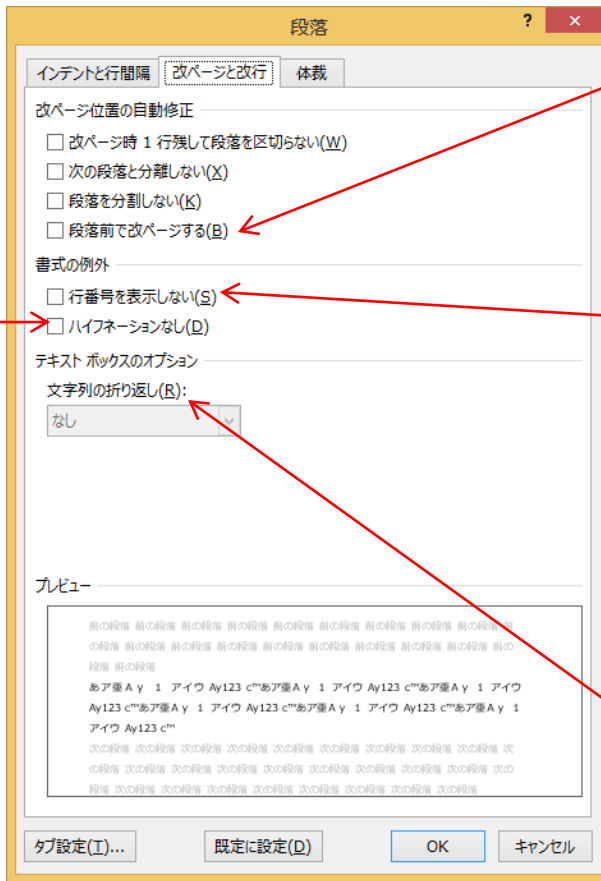
並べ替えオプション

区切り文字
 タブ(I)
 カンマ(M)
 その他(O):

並べ替えオプション
 選択列のみ並べ替える(R)
 大文字と小文字を区別する(C)

並べ替えに使用する言語の指定(L)

OK キャンセル



段落前で改ページする

⇒設定した段落の前で改ページし、段落は次のページに移動します。

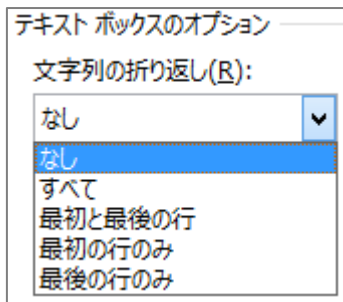
行番号を表示しない

⇒ページ設定で、行番号を追加した場合、設定した段落の行番号を表示しないことが出来ます。

(行番号の追加) [ページ設定]-[その他]-[行番号]- [行番号を追加する]

ハイフネーションなし

⇒ハイフネーションの設定がある時、設定した段落のみハイフネーションをしない設定。
(ハイフネーション) [ページレイアウト]-[ハイフネーション]の▼-[自動]



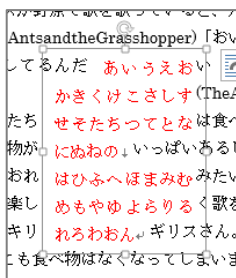
文字列の折り返し

⇒テキストボックスが下の条件の時に、設定が反映します。

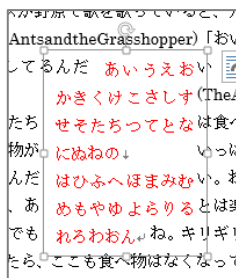
- ・ 文字列の折り返し：外周または内部
- ・ 塗りつぶしなし、線なし

テキストボックスの周りの文字列の折り返しが変更されます。

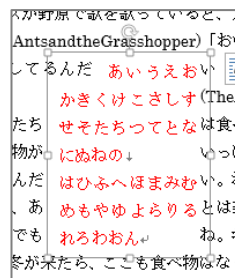
すべて



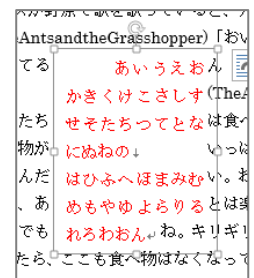
最初と最後の表



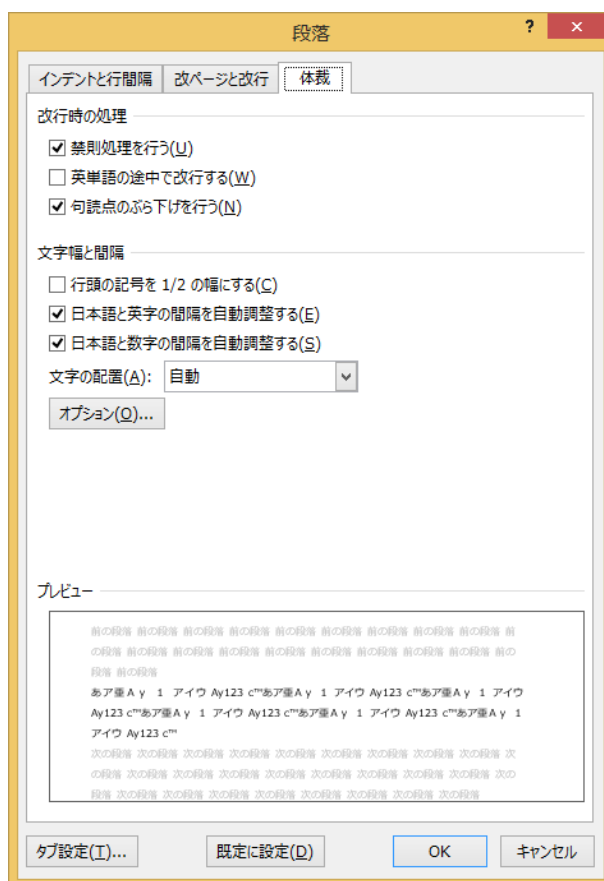
最初の行のみ



最後の行のみ



※テキストボックスの配置が微妙に関係します。



禁則処理を行う

⇒設定した段落で禁則処理を行う、または行わない。

(禁則処理の設定) [ファイル]–

[オプション]–[文字体裁]

英単語の途中で改行する

⇒単語の途中でも右の余白位置で折り返す。

句読点のぶら下げを行う

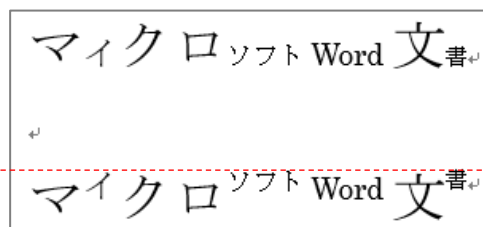
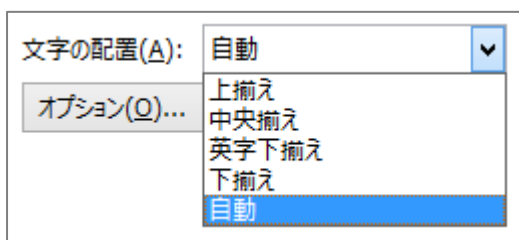
⇒句読点が文章の先頭に来ないように設定する。(禁則処理と設定内容がかぶる)

行頭の記号を 1/2 の幅にする

⇒括弧など前と後ろと対になる記号が行頭にある時、その文字を 1/2 の幅にします。

文字の配置

⇒1 つの段落内に、異なる文字サイズがある時、文字配置を設定する。



※「オプション」ボタンをクリックすると、「オプション」の「文字体裁」が開きます。